

排尿障害のある患者に対する排尿ケアチームの取り組みに関する情報の研究利用についてのお知らせ

この度、国立病院機構東京医療センター6階A病棟において、「排尿ケアチームの取り組み－排尿障害のある患者に対する排尿自立支援による排尿自立度と下部尿路機能の実態－」について調査を行うことになりました。この研究の目的は、排尿障害のある患者に対する個別的な看護介入の方向性の助けとするために、排尿自立支援による、排尿自立度と下部尿路機能の実態を明らかにすることです。

この研究のため、2021年4月1日より2023年3月31日までに治療した方の診療録からデータを収集します。対象となるのは当院で治療し、尿道カテーテル管理をした方で、調査項目は個人情報を含まない尿道カテーテル挿入期間、日常生活動作、排尿自立度、下部尿路機能、入院経過（情報）などです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。収集したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。

今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2024年3月

東京医療センター 外科外来
研究責任者 近江 麻理（外来看護師）
連絡先 03-3411-0111